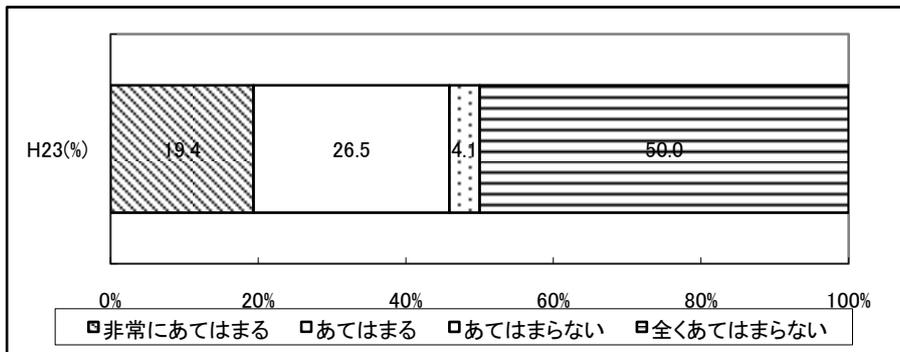


〈学部在学生〉

Q87 国家試験対策支援特別講義を受講していた

	H23(人)
非常にあてはまる	19
あてはまる	26
あてはまらない	4
全くあてはまらない	49
計	98
非該当	143

	H23(%)
非常にあてはまる	19.4
あてはまる	26.5
あてはまらない	4.1
全くあてはまらない	50.0
計	100.0



【自由記載】

【評価と今後の対策】

国家試験対策支援特別講義の受講については最高年次のみが対象であったが、そのうち受講した学生は46%と半数以下と低値であった。

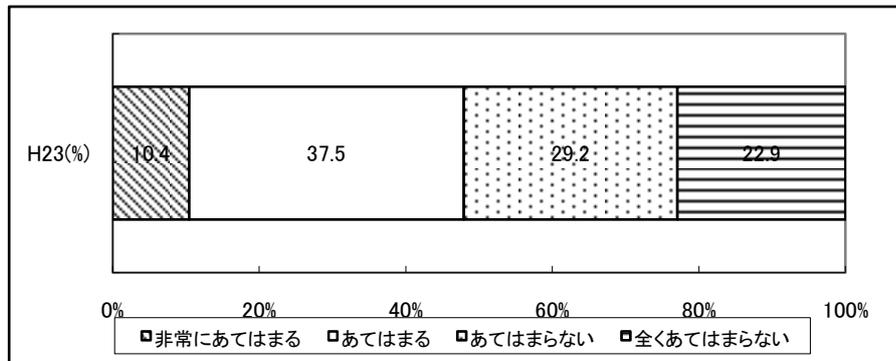
学生の希望調査に基づいて特別講義を企画しているが、受講状況は芳しくないため、内容や日程等学生の意見をもっと吸い上げる工夫と特別講義に参加しない学生の国試対策の取り組みについても把握することが必要である。

〈学部在學生〉

Q88 国家試験対策支援特別講義に満足していた

	H23(人)
非常にあてはまる	5
あてはまる	18
あてはまらない	14
全くあてはまらない	11
計	48
非該当	144

	H23(%)
非常にあてはまる	10.4
あてはまる	37.5
あてはまらない	29.2
全くあてはまらない	22.9
計	100.0



【自由記載】

学生の意見が反映されている気がしない。2人

学生で苦手な分野、力を入れたい分野が違うので、講義を設定しなくてもいいと思う。3人

もっと国試でよく出題されるポイントを絞ってやってほしい。2人

講義はうれしいけど、面談はイヤだった。時間もつたいない。精神的にもイヤなこと言われた。

【評価と今後の対策】

国家試験対策支援特別講義の満足については、参加者のうち48%と半数以下の学生が肯定的な回答で、残りの半数は満足していなかった。特別講義のあり方、内容は学生の期待に十分沿っていたとはいえなかったことから、特別講義への参加率を上げるためにも学生の特別講義に期待する意見をもっと把握し、企画に反映することが必要である。

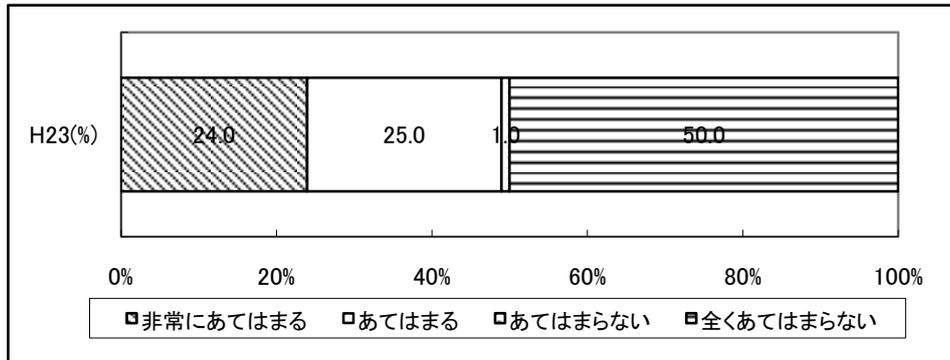
学生の希望調査に基づいて特別講義を企画しているが、受講状況は芳しくないため、内容や日程等学生の意見をもっと吸い上げる工夫と特別講義に参加しない学生の国試対策の取り組みについても把握することが必要である。

〈学部在學生〉

Q89 看護師・保健師の模試のすべてを受講していた

	H23(人)
非常にあてはまる	23
あてはまる	24
あてはまらない	1
全くあてはまらない	48
計	96
非該当	144

	H23(%)
非常にあてはまる	24.0
あてはまる	25.0
あてはまらない	1.0
全くあてはまらない	50.0
計	100.0



【自由記載】

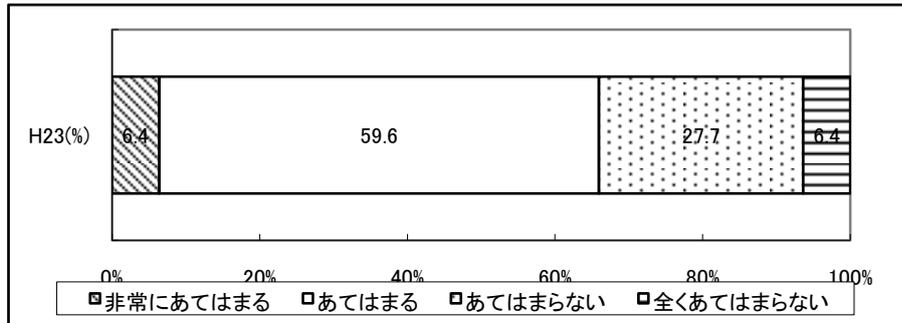
【評価と今後の対策】

看護師・保健師の模試を全て受講するについては、49%と約半数の学生が肯定的な回答で、残りの半数は全て受講しているわけではなかった。特に自由意見は見られないが、その代わりとなる受験対策についての取り組みに関する情報を把握し、学生の立場に立った支援を検討するとともに、他校の受験対策についての情報を提供し動機付けを高めることも必要と考える。

〈学部在學生〉
Q90 模試結果の活用に満足していた

	H23(人)
非常にあてはまる	3
あてはまる	28
あてはまらない	13
全くあてはまらない	3
計	47
非該当	144

	H23(%)
非常にあてはまる	6.4
あてはまる	59.6
あてはまらない	27.7
全くあてはまらない	6.4
計	100.0



【自由記載】

どこまで結果がまわっているか分からない。
ある先生が個人の統合試験の点数とかランクを違う生徒に見せていたりしたから、そういうのはいけないと思う。

【評価と今後の対策】

模試結果の活用については、66%と3分の2の学生が満足していた。しかし、他の学生に模試結果等を見せていたや、どこまで結果が廻っているかなど不安な声もあり、学生の個人情報については慎重に扱い、学生が安心して教員と情報を共有し、ともに国試合格に向けた取り組みができる信頼関係を作ることが必要と考える。